

# 2005年1月1日から2011年12月31日までに 当院救命センターへマムシ咬傷で入院された 患者さん、ご家族の方へのお知らせ

## 〈抗マムシ血清の効果と急性期副反応に関する検討〉について

川崎医科大学救急医学教室では、現在川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、上記研究を行っております。抗マムシ血清は薬理的には効果があると推測される反面、その副作用および効果の不確実性から投与の有益性については定まっていないのが現状です。マムシ血清が投与された症例について検討し、その副反応、効果を明らかにすることが本研究の最終的な目的です。

・対象となるのは2005年1月1日から2011年12月31日までの7年間にマムシ咬傷にて当院を受信された方です。噛まれた時刻、抗マムシ血清投与の有無、その他の投与薬剤、採血結果、副反応の有無、症状の程度、入院期間などを調査し検討します。

・研究成果は学会や論文に発表する予定ですが、患者さんの個人情報公表されたり、外部に漏れることは決してございません。

・本研究により新たに加わる侵襲や予想される有害事象はなく、患者さんの受ける利益および損失はありません。

・学内研究費のみを使用する研究のため、利益相反は起こりません。

・上記の研究においてご自身の検査データや症状などが利用されることについてご質問がございました場合には、お手数ですが、下記までご一報くださいますようお願いいたします。

<問い合わせ連絡先>

川崎医科大学附属病院 救急科 椎野 泰和  
倉敷市松島 577  
086-462-1111  
shiino@med.kawasaki-m.ac.jp